

# 希望の種まさ

国東市長 松井 睿治

あけましておめでとうござります。

市民の皆様には、健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

また、平素から市政全般にわたり、温かいご支援とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、国東市は、これから数年間を「人口減少を抑制する最後のチャンス」と位置づけ、結婚・出産・子育てしやすい環境整備や若者世代の移住・定住、Uターンの促進など、人口減少対策の取り組みを進めています。

また、同時に、人口が減少する時代であっても、地域に活気があり、多様性に富んだ活気ある地域社会にするためには、国東市に新しい価値を創造していくことが重要です。

その一つとして、昨年は「国東半島芸術文化祭2025」を開催し、県内外から多くの

あけましておめでとうございます。市民の皆様におかれましては、輝かしい新年をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。年頭にあたり、国東市議会を代表し謹んで新年のごあいさつを申し上げます。また、日頃より議会への深い理解と、議会活動への温かいご支援・ご協力に対し、議員一同厚く御礼を申し上げます。

国東市だけでなく今の日本において、急速な少子高齢化と人口減少という、社会構造の変化に直面しています。この変化は、生産年齢人口の減少や高齢者のみの世帯の増加、後継者不足といった課題をもたらし、従来の行政サービスや家族による支え合いだけでは対応が困難な状況を生み出しています。地域のつながりが希薄化する中、市民一

令和8年  
迎春

国東市議会議長 元永 安行

方にお越しいただき、地域にぎわいが生まれました。期

間中のさまざまなプロジェクトを通じて、現代アートや地域で活躍するアーティスト、六郷満山の歴史・文化、食の恵みなど、国東半島の多彩な魅力を多くの方々に体感していただくとともに、市民の皆

様にも、国東半島の素晴らしい歴史・文化、食の恵みなど、国東半島の多彩な魅力を多くの方々に体感していただくとともに、市民の皆

様を改めて感じていただけたのではないかと思います。

これからも、国東半島が有する素晴らしい地域資源を最大限に生かした魅力ある観光地づくりに取り組みたいと考えています。

二つ目は、東京の大手企業が農業参入して、東京ドーム4個分、日本最大級の梨園が誕生することになり、2030年の初収穫を目指しています。

三つ目は、大分空港の「宇宙港化」です。米国のシエラ・スペース社が、2026

東半島芸術文化祭2025」を開催し、県内外から多くの

年に米国で宇宙往還機ドリームチャイサー初号機の打ち上げを予定しており、これが成功しますと、将来、大分空港をアジアの拠点とした運用が始まる予定ですので、将来の宇宙港を見据えたまちづくりを進めていきたいと考えています。

私は、地域の再生はまず、日々の暮らしの中に楽しみや希望を持つことから始めなければならぬ種は生えない

希望を持つことから始めなければならぬ種は生えない

とともに、地域運営組織による地域の新しい仕組みづくりが、若い世代が安心して暮らすよう、心から祈念申し上げ、新年のごあいさつといたします。

私は、地域の再生はまず、日々の暮らしの中に楽しみや希望を持つことから始めなければならぬ種は生えない

希望を持つことから始めなければならぬ種は生えない

希望を持つことから始めなければならぬ種は生えない